

情報ファイル

# 働きたい女性 一体感

名古屋市中区のマンション。引越して家具が進び出され、がらんとした一室で、4人の女性が換気扇や台所、窓ガラスなどを手際よく磨きながら話していく。そのうちの黒いボロシャツの背中には、ハタキをかける女の子のイラスト―。

## 第一印象が大切

4人は女性だけの清掃サービス「おそうじまま」のスタッフ。イラストは代表の武田陽子さん(50)が発案した。「3K(危険、きつい、汚い)の印象を変えたくて」。その日のエプロンやTシャツ、トレーナーもあり、チームで動く時の一体感を高める。

以前、別の業者の掃除風景を見かけた。服装も道具の整

## おそうじまま

理もだらしく、動きも緩慢。「よそのお宅に上がってする仕事。第一印象が大切だ」と気付かされた。

武田さんが名古屋で大学を出た76年は石油危機後の就職難だった。非鉄金属大手に事務職として採用されたが、結婚で東京に移り、ハンバーガーチェーンの日本マクドナルドに転職。店舗開発などに携わった。

仕事が目白となり、30代に妊娠、出産。80年に名古屋に戻り、3人の子育てに追われたが、「仕事は不完全燃焼」との思いが残った。くすぶる気持ちに再び火がついたのは8年前。「最近

# 妥協しない掃除のプロ

## マニュアル導入

「おそうじまま」を週刻み

武田陽子代表の夫が名古屋市中区で経営する不動産貸貸会社「武田商店」の一部門。95年創業。社員4人とパート約100人の体制で、週に延べ400人が店舗、住宅などに出向く。部門売上高は03年2月期で8600万円。04年2月期は9500万円を目指す。

「パートでも働きたい」という女性が多いね」と、夫から聞いた時だ。「子育てをしながら働ける職場」と考え、「女性だけ」の「掃除」会社というコンセプトが生まれた。で見ると、約100人いるスタッフの7割ほどが働いている。しかし、子どもの病気がなどで何人かは欠勤になる。その時は現場近くのパートに出動を頼む。両親の介護や夫の転勤、出産などで辞める人が出る。求人誌でパートを

現場に行くときはおそろいの服で出向く。イメージ戦略の一環だ。名古屋市中区のマンションで

スコトピア 03

